

保護者・児童アンケート（12月実施）の結果から

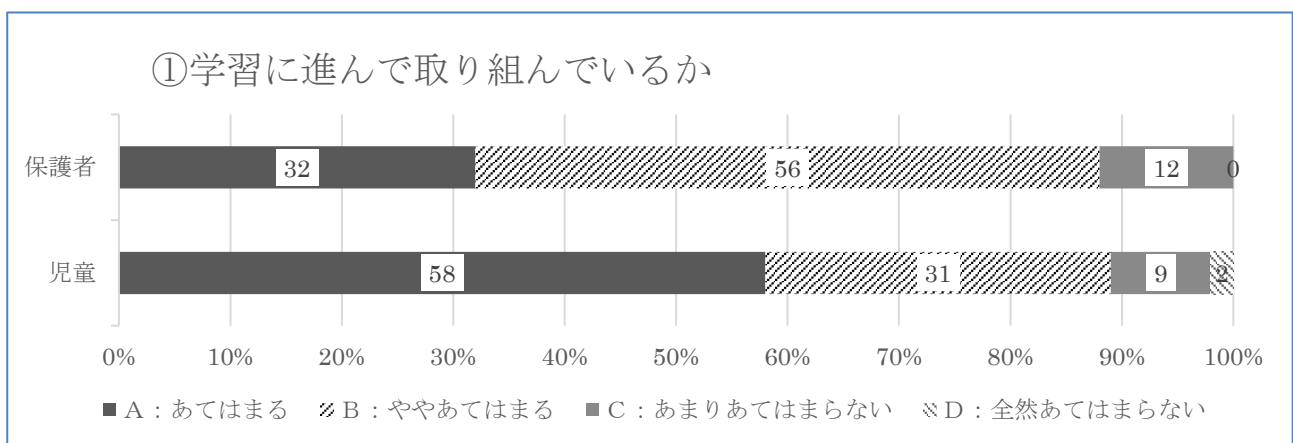
令和6年1月

丹波篠山市立 西紀小学校

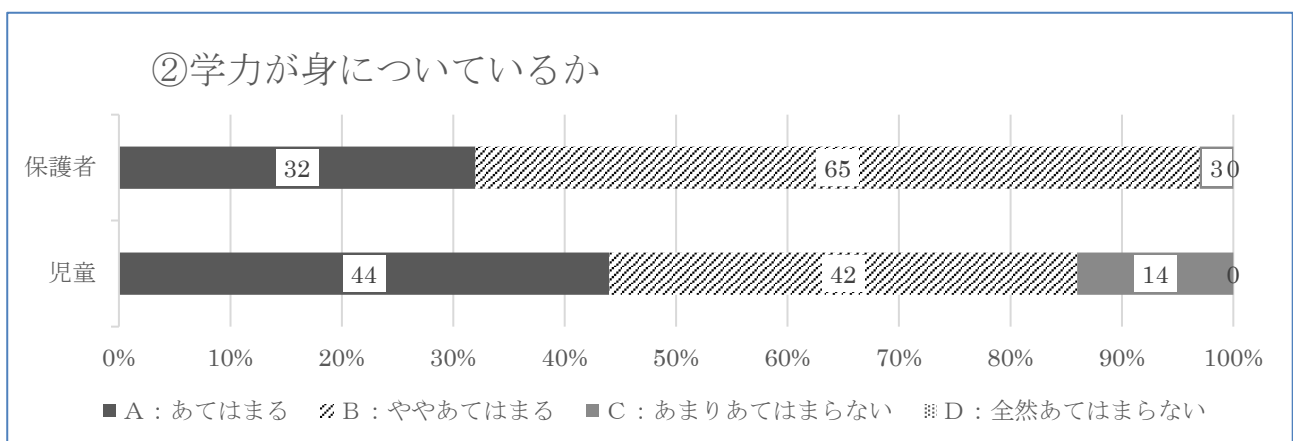
12月、西紀小学校の「教育」に関するアンケートを保護者の皆様にお願ひしましたところ、快くご回答いただき、ありがとうございました。また、子どもたちにも同じような内容のアンケートを実施しました。その結果を集計・考察し、今後の教育に生かしていきます。

その中から特に良い面や少し気になる面について、各学級やうちでの話題にさせていただきたく、帯グラフで具体的な数値を示し考察しています。親子で日頃の生活を振り返り、より良い学校生活や家庭生活につながるよう、ご協力をお願いします。

A：あてはまる（できている） B：ややあてはまる（だいたいできている） C：あまりあてはまらない（あまりできていない） D：全然あてはまらない（できていない）

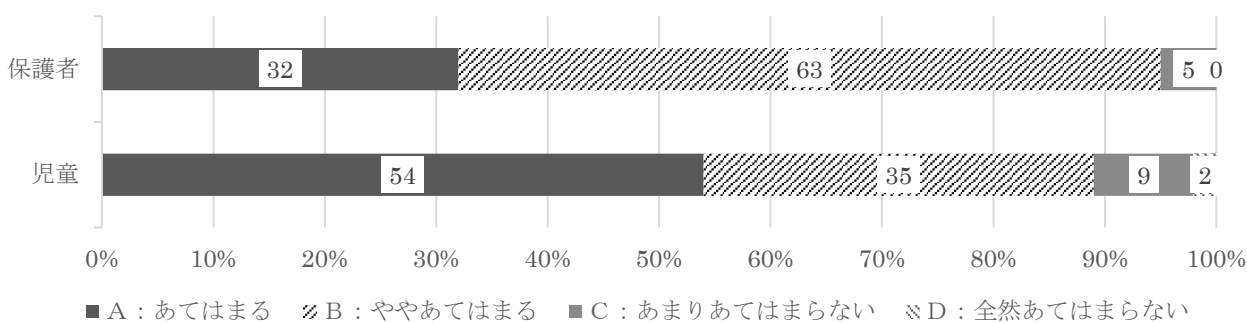


児童と保護者ともにAB評価が90%近いです。家庭での学習は、与えられた課題を早く済ませる子と、時間がかかる子と個々の差があります。早く済ませられる子に対しては、自分の力を高めるためにも、その意義を話し合いながら、さらに自主学習にも力を注いでいけるよう指導していきます。



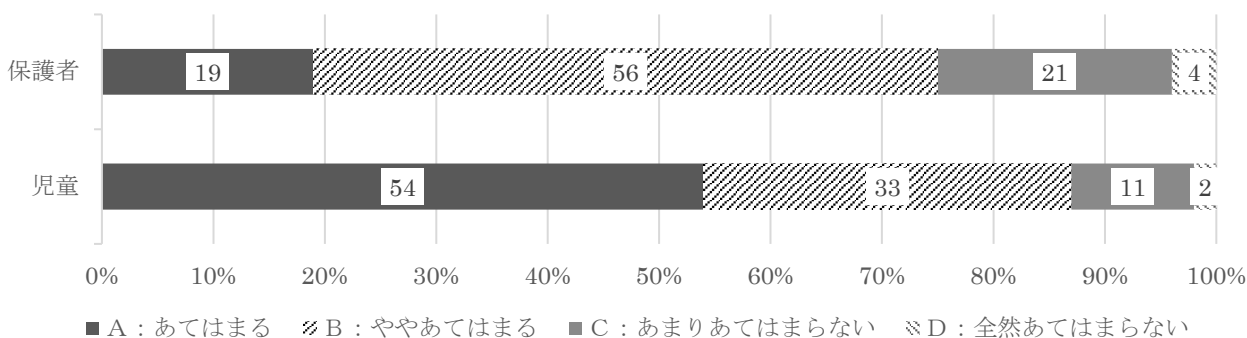
保護者のAB評価が97%と大変高いです。児童の学習の様子を見ていると、学習した直後はできていても、日常的に使うことが少なく、時間が経つにつれてできないこともあります。今後も、朝の学習タイムなども効果的に使いながら学習内容が定着していくよう指導していきます。また、ケアレスミスをなくすために、見直しの習慣や丁寧に書くことにも注意を向けさせていきます。ご家庭でも11月10日配付の「学校や生活に関する学力向上プラン」を参考に声かけをお願いします。

③自分の思いを表現できるか



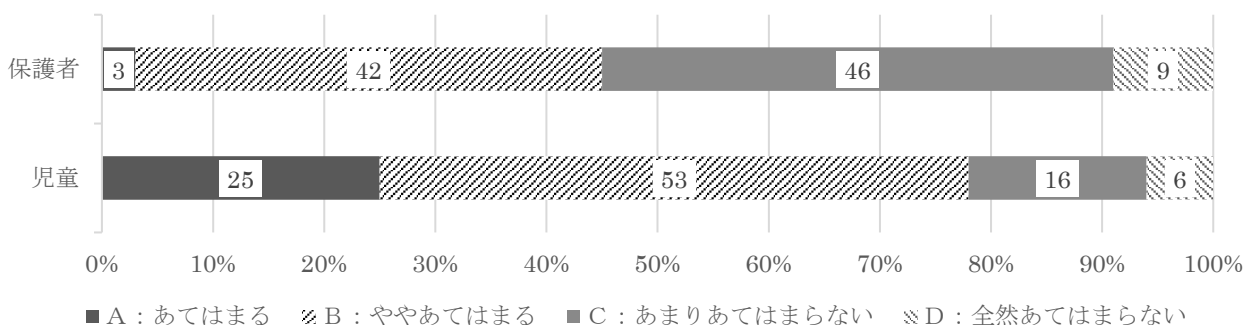
保護者のAB評価が95%と大変高いです。国語科だけではなく、外国語科・外国語活動の時間にもコミュニケーションをとる楽しさに気づかせるよう学習を展開しています。本年度も全校学習タイムを取り入れ、全校生が教え合うことで課題解決する力も育てています。今後、さらに対話する力を伸ばし、学力の向上にもつなげたいと考えています。

④ノートを丁寧に書いているか



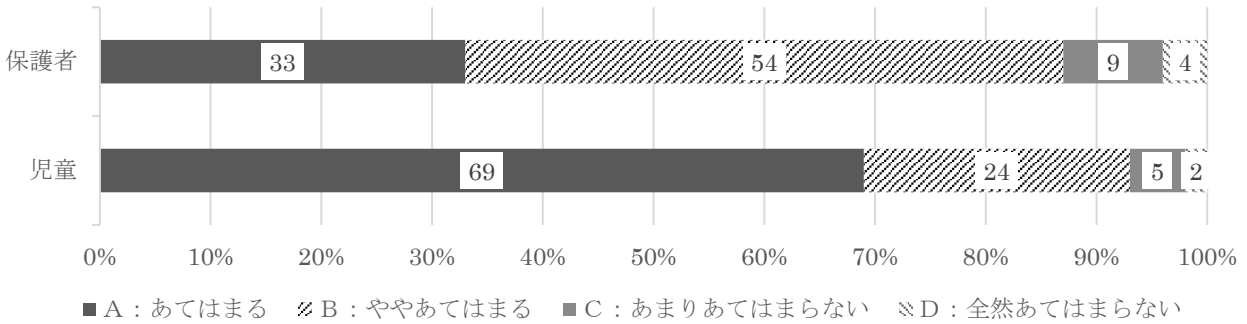
保護者のAB評価が低めになっています。学校では、学年に応じて「めあて」や「ふりかえり」の書き方や、丁寧なノートの使い方について指導しています。また、モデルになる例を自学ノートに貼ったり、自学ノートを教室・廊下に置いたりして提示し、参考にできるように紹介するとともに、自主学習に積極的に取り入れるよう啓発しています。

⑤腰骨を意識しているか



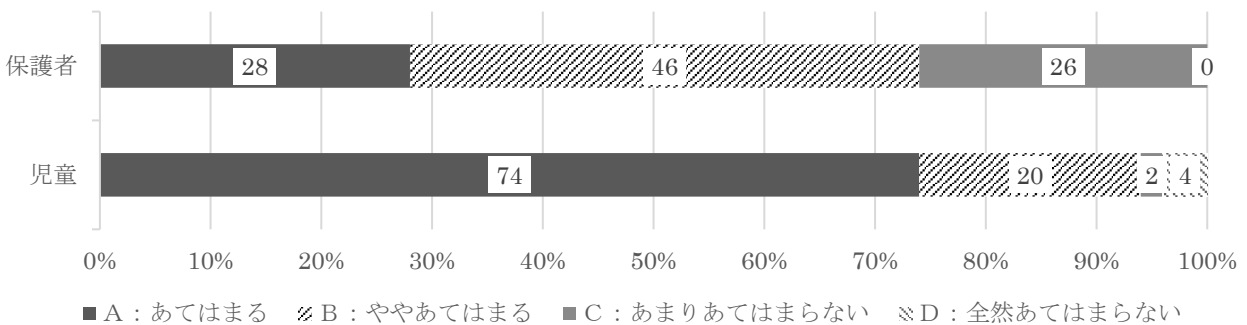
保護者のAB評価が低くなっています。腰骨を立てることにより「①集中力アップ」「②体が健康になる」「③心が落ち着く」などの良い効果があります。学校では月水金の朝に1分間「腰ぼねタイム」に取り組んでいます。授業の始まりや授業中に少し姿勢が崩れてきたときなどにも「腰ぼね」と声かけをすると、ずっと姿勢が正せる子が増えてきています。今後も根気強く指導を続けていきます。ご家庭でも食事や学習時などに声をかけていただくと嬉しいです。

⑥ふるさとに親しんでいるか



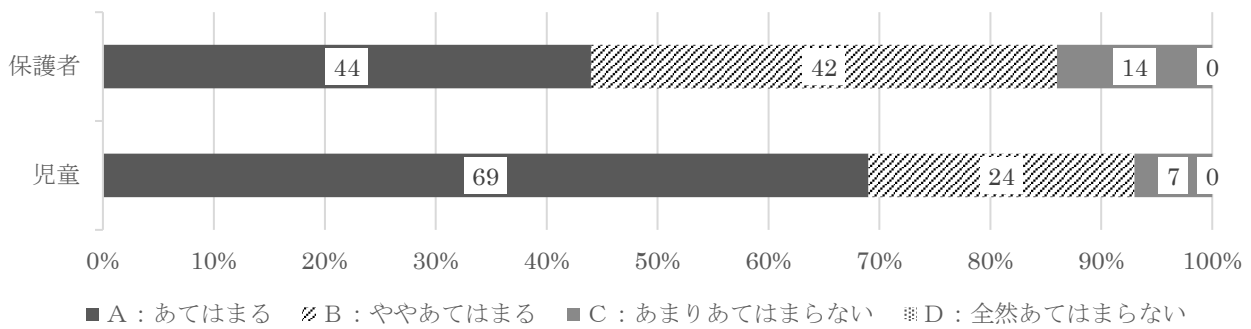
児童のAB評価が93%と高いです。先日も地域校外学習で「栗柄ダム」「倶利伽羅不動の滝」「西紀創作館」を訪問しました。地域の方々のご協力により、田植え、稲刈り、黒豆栽培、地域校外学習、各施設との連携、地域を学ぶ活動を行わせていただいています。学校だけではできない学びを地域で行うことで、児童の心は耕され育っています。今後も、親子で地域の行事に参加するなど、ご家庭でも地域と連携して子どもたちを育てる機会をつくっていただければ嬉しいです。

⑦夢や目標に向かってがんばっているか



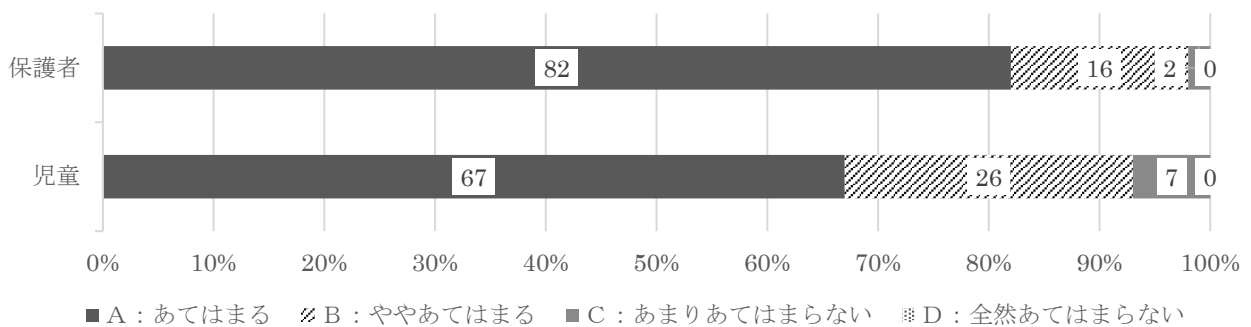
児童のAB評価が94%と高いです。それぞれの児童が夢や目標に向かって頑張っていることを嬉しく思います。学校では「夢をもって全力で挑戦する」ことを大切に、「キャリアパスポート」等を活用して、夢や自分の生活を見つめる機会をつくったり、授業や行事において目標を立て、振り返る時間をつくって達成感を味わわせたりさせながら、夢や目標に向かって努力する児童を育てることを目指しています。ご家庭でもお子さんの夢について共に語り合う機会をとっていただければ嬉しいです。

⑧あいさつができていますか



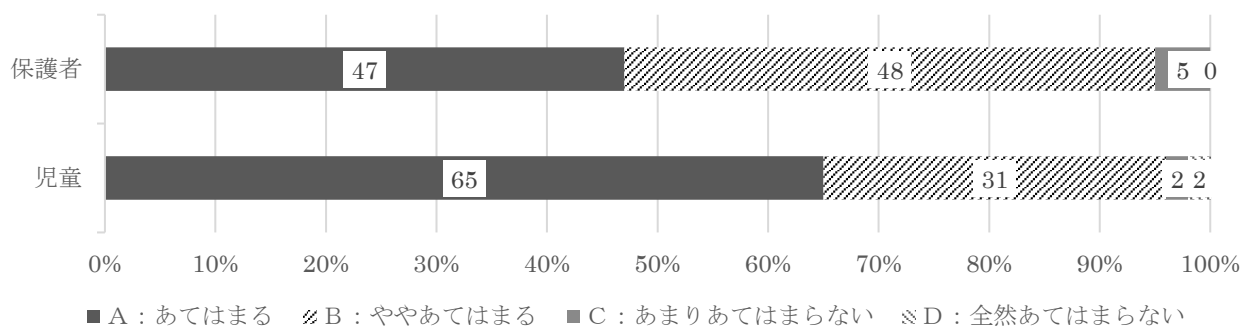
児童のAB評価が93%と高いです。終会時には元気よく「さようなら」の挨拶ができています。地域の方に元気よく挨拶をする西紀っ子の姿も見かけます。特に相手よりも先に自分から挨拶することや、1日のスタートである「おはようございます。」のあいさつを、学校でも家庭でも大切にしていきたいと考えています。

⑨学校は楽しいか



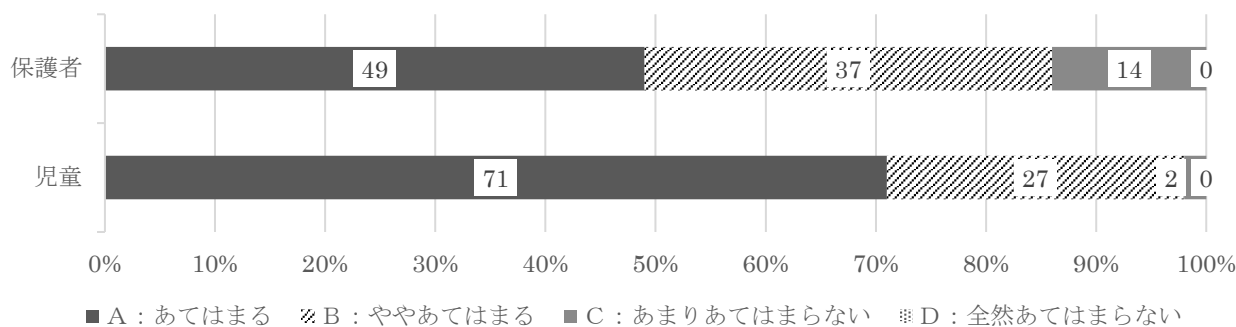
児童・保護者共にAB評価が90%を超えています。児童が楽しく学校に通っており、保護者の方も、子どもたちが気分良く登校できるよう、学校へ送り出していただいている様子がうかがえます。しかし、そうでもない子がいるのも事実です。学校に来にくい子のサインを見のがさず、家庭や関係機関との連携を深めて楽しい学校生活になるよう、努力していきます。

⑩人権意識は育っているか



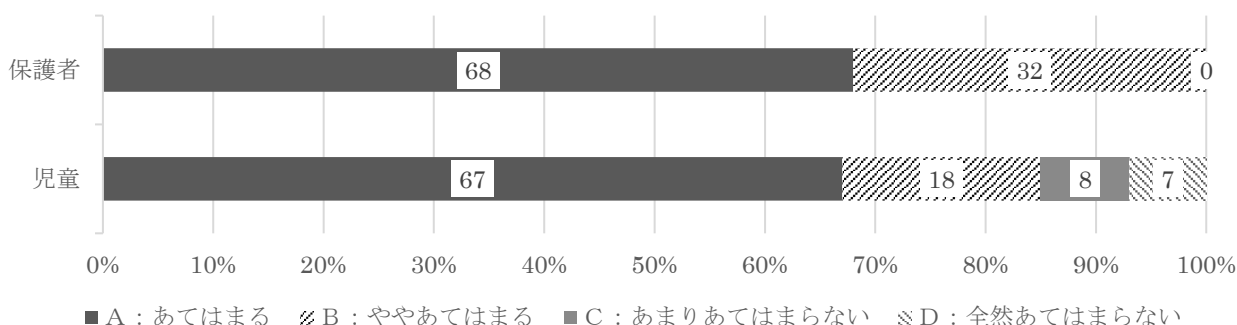
児童・保護者共にAB評価が90%を超えています。学校では、人権朝会、道徳などの授業、学校生活全般において人権指導を行っています。日頃の些細な言葉のやりとりや行動もよく観察し、子ども同士のいざこざも良い学びの機会として捉えていきます。そして、その都度よりよい言動を考えられるよう、引き続き人権を意識した指導をしていきます。

⑪運動に親しんでいるか



児童のAB評価が98%と高いです。学校では休み時間には運動場で元気に遊ぶ子どもの姿をよく見かけます。縦割り班遊びなどで異学年が混じり合って「ケイドロ」「ドッジボール」「サッカー」を楽しんで行う姿はとても微笑ましいです。しかし、遊びの中で異学年でのトラブルが起きることもあるため、その都度規範意識やルールを守ることを根気強く指導しています。授業でも体育科を中心に安全に楽しく体力や運動の能力を高められるよう引き続き指導していきます。

⑫学校の様子が家庭に伝わっているか



保護者のAB評価が100%でした。学校では、西紀っ子だより、学年通信、ほけん便り、学校HPを通じて学校の様子をお知らせしています。普段からよくご覧いただいていることに感謝致します。ただ、学校で子どもに渡した文章が保護者にうまく渡っていないケースもありますので、「学校でもらった文章は自分から渡す」指導も引き続き行います。ご家庭でもお声がけいただければありがたいです。

西紀小学校では、これまでの全国学力学習状況調査や丹波篠山市学力生活習慣状況調査などの結果をもとに「学習や生活に関する学力向上プラン」「西紀っ子スタンダード学習・生活のてびき」等を作成し、保護者様のご協力を得ながら多面的・多角的に児童の学力向上や生活習慣の充実をはかる取組を重ねてまいりました。

今後も子ども達の健やかな成長を期して、学校・家庭・地域との一層の連携に努めていきたいと考えております。子どもを中心にすえ、学校・家庭・地域が教育のトライアングルとして、この学校評価の報告書により課題を共有し、それぞれの場での関わり方や支援の方法の改善充実につなげたいと思っています。

今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。